

平成30年度 小平市 わかりやすい予算



鈴木稻荷神社の鳥居前ケヤキと熊野宮の夫婦ケヤキ

平成30年3月15日に、新たに市の天然記念物に指定されました。

地域の歴史を見つめてきた、ケヤキの古樹として親しまれています。

主要事業・予算概要説明書

はじめに

近年、小平市の人口は引き続き増加傾向にあるものの、高齢化率は年々上昇し、近い将来、市民の4人に一人が高齢者という時期がくることも予測されます。また、世帯構成をみると、高齢者のみの世帯も増加しております。こうした状況から、市民の皆様がいつまでも健康でいきいきと小平で住み暮らし続けることができるような取組の推進や、支え合いの仕組みを含めた地域づくりが求められております。

一方、年少人口は増加傾向が続いております。子どもは未来を担う貴重な存在であり、まちに活力と希望を与えます。経済的な格差の増大が社会問題として捉えられる中、子どもたちの成長と将来が生まれ育った環境に左右されることがないように、子育て家庭を支える取組を進めることが求められております。

小平市の人口は近い将来、減少に転ずる推計となっており、人口の減少を想定した取組は重要であることは言うまでもありません。少子高齢化や人口減少をマイナスのイメージとして捉えるのではなく、量から質を重視した取組への転換の好機と捉え、次世代を見据え、19万人の市民の皆様一人ひとりが、それぞれ地域社会の中で役割を持ち、そしてその能力が最大限生かされるまちを目指していくことが必要であると考えます。

今後も、社会情勢の変化を踏まえ、様々な行政課題への対応を図り、安定的・継続的に市民の皆様の暮らしを守るとともに、自立した活力あるまちの実現に向け、明確なビジョンを示しながら、平成30年度は特に、次世代を見据えて基盤を整備することや、支援が必要な方に手を差し伸べることに重点をおいて、具体的な施策に取り組んでまいります。

なお、この「わかりやすい予算」は、平成30年度の主な事業をできるだけわかりやすく説明するとともに、小平市の財政事情を理解していただくために作成いたしました。

今後も、よりいっそうわかりやすい行政運営に努めてまいりますので、引き続きご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

小平市長 小林 正 則

目次

第1	予算の編成にあたって	1
第2	財政規模	1
第3	平成30年度の主な事業の一覧	2
第4	主な事業の説明	4
1	安全・安心で、いきいきとしたまちをめざして (地域・安全・生活・文化)	4
2	快適で、ほんわかとするまちをめざして (緑・水・環境)	9
3	健康で、はつらつとしたまちをめざして (次世代育成・健康福祉・教育・生涯学習)	14
4	住みやすく、希望のあるまちをめざして (都市基盤・交通・産業)	26
5	健全で、進化するまちをめざして (地方自治・行財政)	33
	参考資料	35
	一般会計予算について	36
1	予算のポイント	36
2	歳入予算について	37
3	歳出予算について	39
4	小平市の財政状況	43
	特別会計予算について	49
	市役所の組織と連絡先	53

第1 予算の編成にあたって

平成30年度予算は、新たな行政需要に対する財源が限られる厳しい財政状況が見込まれるなかでも、「新 中期的な施策の取組方針・実行プログラム」に掲げた重点施策など、真に必要な事業に予算を集中させることにより、小平市第三次長期総合計画基本構想に基づくまちづくりの実現に向けて取り組むための予算として編成しました。

第2 財政規模

平成30年度の一般会計予算規模は、649億4,500万円で、対前年度比較では4.9%の増となりました。

また、一般会計に4つの特別会計をあわせた総予算額は、1,031億2,200万円で、前年度と比較して、0.3%の減となりました。

平成30年度当初予算額

区 分	平成30年度	平成29年度	対前年度比較	
			増減額	増減率 (%)
一 般 会 計	649億4,500万円	※ 619億1,829万円	30億2,671万円	4.9
国民健康保険事業特別会計	170億6,100万円	201億5,000万円	△30億8,900万円	△15.3
後期高齢者医療特別会計	42億 200万円	40億6,300万円	1億3,900万円	3.4
介護保険事業特別会計	130億4,800万円	131億7,700万円	△1億2,900万円	△1.0
下水道事業特別会計	38億6,600万円	41億7,100万円	△3億 500万円	△7.3
合 計	1,031億2,200万円	1,034億7,929万円	△3億5,729万円	△0.3

※一般会計の平成29年度予算額は、第2号補正後予算額

第3 平成30年度の主な事業の一覧

～5つの施策の体系に基づいて事業を展開します～

1	安全・安心で、いきいきとしたまちをめざして —地域・安全・生活・文化—	ページ
	参加・協働の推進	4
	空き家等対策計画の策定	4
	防災行政無線のデジタル化改修	5
	避難所へのマンホールトイレの整備	5
	被災者用備蓄の整備	6
	災害時医薬品等の整備	6
	被災者生活再建支援システムの導入	6
	自主防災組織の機能強化	6
	ルネこだいらの設備改修	7
	姉妹都市締結40周年記念事業	7
	鈴木遺跡国指定史跡化等の推進	8
	☆ その他の事業	8
2	快適で、ほんわかとするまちをめざして —緑・水・環境—	ページ
	緑の保護と緑化の推進	9
	魅力ある公園づくりの推進	9
	新堀用水のり面・胎内堀保全改修	10
	公共下水道長寿命化対策の推進	10
	公共下水道雨水整備の推進	10
	省エネルギー・創エネルギーの推進	11
	高効率照明化への補助の実施	11
	食物資源循環事業の実施	12
	家庭ごみ有料化・戸別収集への移行	12
	リサイクルセンターの更新	13
	☆ その他の事業	13
3	健康で、はつらつとしたまちをめざして —次世代育成・健康福祉・教育・生涯学習—	ページ
	児童館開館日の充実	14
	小平市子ども・子育て支援事業計画の策定	14
	学童クラブの新設	14
	上宿小学童クラブ第二の指定管理者による管理運営	15
	ひとり親家庭・生活困窮者学習支援事業の充実	15
	小平市認定家庭福祉員（都制度）の家庭的保育事業（国制度）への移行	15
	小規模保育事業の開設	15
	認可外保育施設入所児童の保護者に対する補助金の見直し	16
	市内事業者への女性活躍の啓発	16
	ひとり親家庭高卒認定試験合格支援事業	16
	子育て応援サイト運営支援	16
	☆ その他の事業（次世代育成）	17
	食のライフプラン事業の充実	17
	こだいら健康ポイント事業	17
	介護予防事業の充実	18
	認知症施策の充実	18
	発達支援相談拠点の設置の検討（児童発達支援センターの設置）	18

障がい者グループホームの自立支援給付費等の支援	19
人間ドック利用費補助事業の拡充	19
☆ その他の事業（健康福祉）	19
学校施設の整備	20
学校体育館の防災機能強化	20
花小金井南中学校地域開放型体育館の建設	20
小学校給食調理業務の委託化	21
学校給食センターの更新	21
通学路への防犯設備の整備	21
特別支援教育の充実	22
コミュニティ・スクールの充実	22
地域による放課後等の学習支援の充実	22
放課後子ども教室の拡充	23
ブックスタート事業の実施	23
市民総合体育館第一体育室空調設備設置工事	24
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた気運醸成	24
☆ その他の事業（教育・生涯学習）	25

4 住みやすく、希望のあるまちをめざして

—都市基盤・交通・産業—	ページ
小川駅西口地区再開発事業の推進	26
小平駅北口地区再開発事業の推進	26
小川四番土地区画整理事業の推進	27
市道の無電柱化に関する基礎調査の実施	27
都市計画道路整備の推進	27
道路整備事業の充実	28
市内公共交通の充実	28
鉄道駅周辺における自転車駐車場整備の検討	30
FC東京との連携による地域の活性化事業（FC東京創設20周年記念事業の実施）	30
観光まちづくりの推進	30
地域連携型商店街事業	31
市内事業者承継支援	31
農商連携地産地消・商業活性化推進プロジェクト	31
子育て中の女性の就労促進事業	32
都市農業活性化支援事業（野菜組合への農機導入経費等支援）	32
☆ その他の事業	32

5 健全で、進化するまちをめざして

—地方自治・行財政—	ページ
市ホームページリニューアル	33
市報の戸別配布	33
（仮称）第四次長期総合計画の策定	33
市民窓口業務の改善	34
地方公営企業会計への移行	34
公共施設マネジメントの推進	34

第4 主な事業の説明

1 安全・安心で、いきいきとしたまちをめざして —地域・安全・生活・文化—

安全で安心して過ごすことができ、みんながいきいきとしているまち、だれもが充実した生活を送るとともに、文化や芸術が豊かな誇り高い自信に満ちたまちの実現をめざします。

◆参加・協働の推進

108万円

担当：市民協働・男女参画推進課

平成30年度小平市一般会計予算書掲載ページ：74
(以下予算書掲載ページ)

市民活動ポータルサイトの開設により地域で活動できる環境を整えるとともに、シニア世代の方が市民活動等に参加する機会の創出を目的としたイベントを実施します。

予算の内訳（使いみち）

●市民活動支援業務委託 108万円

財源内訳

■小平市の負担額 108万円



地域のつながりづくり講座の様子

◆空き家等対策計画の策定

328万3千円

担当：地域安全課

予算書掲載ページ：70

東京都の補助制度を活用し、空き家等対策を総合的かつ計画的に推進していくため、空き家等対策計画を策定します。

予算の内訳（使いみち）

●委員謝礼 29万1千円
●計画策定等委託 299万2千円

財源内訳

■都の負担額 164万1千円
■小平市の負担額 164万2千円

◆防災行政無線のデジタル化改修

2,163万8千円

担当：防災危機管理課

予算書掲載ページ：68

アナログ通信方式の防災行政無線39局をデジタル通信方式へ入れ替えます。平成30年度から33年度までの4カ年の計画で、平成30年度は設計等を行います。

予算の内訳（使いみち）

- 設計等委託 2,163万8千円

財源内訳

- 小平市の負担額 2,163万8千円
（うち市の借金 2,160万円）



平成27年度に整備した防災行政無線

◆避難所へのマンホールトイレの整備

1億920万円

担当：防災危機管理課、下水道課

予算書掲載ページ：68

平成30年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ：20

小平市地域防災計画及び小平市下水道総合地震対策計画に基づき、災害時のトイレ機能を確保するため、避難所となる小・中学校、公民館など12か所にマンホールトイレを設置します。

また、平成29年度にマンホールトイレを整備した避難所8か所にテントなどマンホールトイレを使用するための備品を配備します。

予算の内訳（使いみち）

- マンホールトイレ設置工事 9,670万円
- 備品購入費（テント・便器など） 1,250万円

財源内訳

- 国の負担額 1,270万円
- 都の負担額 963万5千円
（うち市町村総合交付金 900万円）
- 小平市の負担額 8,686万5千円
（うち市の借金 8,330万円）



整備されたマンホールトイレの設置訓練を行う様子

◆被災者用備蓄の整備

担当：防災危機管理課

3,002万4千円

予算書掲載ページ：68

災害時の応急対策として、避難者等に配布する食料や、避難所の運営に必要な間仕切りなどの資機材を備蓄します。

予算の内訳（使いみち）

●備蓄品購入費 3,002万4千円

財源内訳

■都の負担額 1,030万円
（市町村総合交付金）

■小平市の負担額 1,972万4千円



避難者に配布される食料や避難所開設のための資機材

◆災害時医薬品等の整備

担当：防災危機管理課

193万円

予算書掲載ページ：68

小平市地域防災計画に基づき、災害時の負傷者想定である2,000名に必要な3日分の医薬品等の整備を行います。

予算の内訳（使いみち）

●整備等委託 193万円

財源内訳

■小平市の負担額 193万円

◆被災者生活再建支援システムの導入

担当：情報政策課、防災危機管理課

456万円

予算書掲載ページ：66、68

大規模な災害が発生した際に、迅速かつ効果的に被災者の生活再建支援を実現するため、関連する各データを一元的に管理することを目的としたシステムを導入します。

予算の内訳（使いみち）

●システム導入等委託 429万1千円
●業務用備品購入費 26万9千円

財源内訳

■小平市の負担額 456万円

◆自主防災組織の機能強化

担当：防災危機管理課

3万5千円

予算書掲載ページ：68

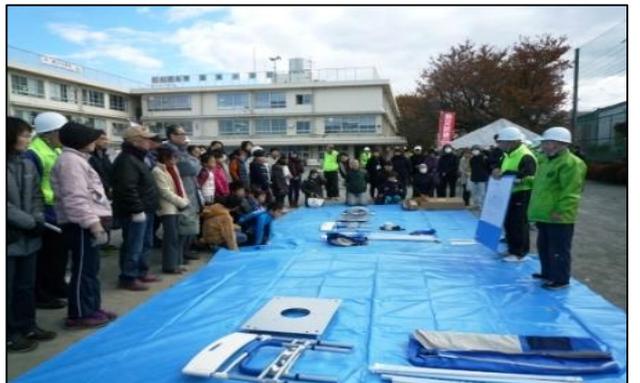
防災士資格の取得に要する経費を、新たに自主防災組織への補助対象とし、自主防災組織の活性化及び防災機能の強化を推進します。

予算の内訳（使いみち）

●自主防災組織補助（増分） 3万5千円

財源内訳

■小平市の負担額（増分） 3万5千円



地域の防災訓練を主導する自主防災組織の様子

◆ルネこだいらの設備改修

6,067万1千円

担当：文化スポーツ課

予算書掲載ページ：78

築24年が経過した市民文化会館（ルネこだいら）の利用環境を向上させるため、設備改修を行います。平成30年度は、大ホール・中ホールの移動用ステージスピーカーの更新、中ホールの主操作盤及び吊物制御盤等の更新工事を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●舞台音響設備借上料	613万1千円
●舞台機構設備改修工事	5,454万円

財源内訳	
■都の負担額 （市町村総合交付金）	3,800万円
■小平市の負担額 （うち市の貯金取崩し）	2,267万1千円 1,000万円



ルネこだいら中ホール

◆姉妹都市締結40周年記念事業

29万8千円

担当：文化スポーツ課

予算書掲載ページ：78

小平町と姉妹都市を締結して40周年となることを記念して、姉妹都市交流をPRする懸垂幕の掲出などを行うほか、市民まつりにおいて小平町のPRなどを行います。

予算の内訳（使いみち）	
●のぼり旗・パネル等	20万7千円
●懸垂幕	9万1千円

財源内訳	
■小平市の負担額	29万8千円



小平町のマスコットキャラクター「おびまる」と、小平市のマスコットキャラクター「ぶるべー」

◆鈴木遺跡国指定史跡化等の推進

998万3千円

担当：文化スポーツ課

予算書掲載ページ：276、278

平成25年度から、鈴木遺跡の国指定史跡化を目指して事業を進めています。平成30年度は、遺跡総括報告書をまとめ、最短で平成31年度中の国指定を目指します。また、鈴木遺跡保存管理等用地（旧農林中央金庫研修所）の除草・樹木剪定などの維持管理を行います。

予算の内訳（使いみち）

- | | |
|-----------------------------------|---------|
| ●遺跡総括報告書作成
（委員謝礼、基礎資料作成、臨時職員等） | 452万6千円 |
| ●保存管理等用地維持管理費 | 545万7千円 |

財源内訳

- | | |
|----------|---------|
| ■国の負担額 | 136万1千円 |
| ■都の負担額 | 68万円 |
| ■小平市の負担額 | 794万2千円 |



鈴木遺跡発掘調査

☆その他の事業

- | | |
|--|-------------|
| ◆地域センター19館維持管理経費
（嘱託職員報酬、光熱水費、建物定期清掃など） | 2億3,851万7千円 |
| ◆消防団関係運営経費
（消防団員報酬、出勤手当、消耗品費、備品購入費など） | 8,586万7千円 |

2 快適で、ほんわかとするまちをめざして — 緑・水・環境 —

緑が豊かな武蔵野の自然に囲まれ、環境にやさしいまち、だれもが安らぎ快適な生活を送るとともに、地球環境に配慮した賢いまちの実現をめざします。

◆緑の保護と緑化の推進

担当：水と緑と公園課

869万3千円

予算書掲載ページ： 222、224

こだいら名木百選に選ばれた名木に対し剪定費用を補助するとともに、市民調査員により保存樹林等の調査を行う「森のカルテづくり」、グリーンフェスティバルにおいて、みどりに関する相談ができる「みどりの相談員」、自宅の庭やベランダなどの生活空間で身近なピオトープづくりに取り組めるよう支援します。また、引き続き保存樹林等の更新による健全化事業を実施します。

予算の内訳（使いみち）

●こだいら名木百選 剪定費補助	40万円
●森のカルテづくり 謝礼等	11万6千円
●みどりの相談員 謝礼	6万円
●身近なピオトープづくり 支援用品	11万7千円
●保存樹林の健全化事業	800万円

財源内訳

■小平・村山・大和衛生組合地域環境対策負担金	129万円
■小平市の負担額	740万3千円
（うち市の貯金取崩し 650万円）	



◆魅力ある公園づくりの推進

担当：水と緑と公園課

443万9千円

予算書掲載ページ： 222

不整地となっている東部公園のグラウンド整備及びスロープの設置を行うほか、公園等ボランティアに参加している団体のアダプト制度への移行を引き続き実施します。

予算の内訳（使いみち）

●東部公園整備	400万円
●公園等アダプト制度消耗品等	43万9千円

財源内訳

■都の負担額	280万円
（市町村総合交付金）	
■小平市の負担額	163万9千円



平成29年度に全面改修した「たけのこ公園」のトイレ

◆新堀用水のり面・胎内堀保全改修

担当：水と緑と公園課

4,550万円

予算書掲載ページ：208、210

劣化の著しい新堀用水のり面（胎内堀）の保全に取り組みます。

予算の内訳（使いみち）	
●改良・改修工事	4,550万円

財源内訳	
■都の負担金 （市町村総合交付金）	3,500万円
■小平市の負担額	1,050万円



新堀用水のり面（胎内堀）の様子

◆公共下水道長寿命化対策の推進

担当：下水道課

平成30年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ：20

2億1,609万円

鈴木処理分区の長寿命化対策工事を進め、下水道管の長寿命化を図るほか、平成33年度以降に長寿命化対策工事を予定している喜平処理分区について、管路調査を実施します。

予算の内訳（使いみち）	
●管路調査（喜平処理分区）	6,815万2千円
●長寿命化対策工事（鈴木処理分区）	1億4,793万8千円

財源内訳	
■国の負担額	1,120万円
■都の負担額	56万円
■小平市の負担額 （うち市の借金 1億1,210万円）	2億433万円



下水道管きよの調査の様子

◆公共下水道雨水整備の推進

担当：下水道課

平成30年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ：20

3億500万円

分流式下水道区域の浸水対策を図るため、雨水管きよの設計や、美園町3丁目、大沼町2・6丁目、花小金井5丁目の管きよ築造工事等を実施します。

予算の内訳（使いみち）	
●管きよ築造工事	2億6,650万円
●設計等委託	3,850万円

財源内訳	
■国の負担額	1,980万円
■都の負担額	99万円
■小平市の負担額 （うち市の借金 2億4,550万円）	2億8,421万円



◆省エネルギー・創エネルギーの推進

3,900万4千円

担当：環境政策課、市民協働・男女参画推進課

予算書掲載ページ：72、178

二酸化炭素排出量の削減やエネルギーの地産地消を図るため、学園東町地域センターに太陽光発電設備を設置します。また、市民・事業者に対して、太陽光発電設備、燃料電池を設置する際の費用の一部を助成します。

省エネルギーへの取組としては、市民版環境配慮指針やWeb・アプリ版環境家計簿の普及啓発により推進します。

予算の内訳（使いみち）

- 地域センター太陽光発電装置設置工事 2,872万2千円
- 新エネルギー機器設置モニター助成 1,000万円
- Web・アプリ版環境家計簿保守 23万8千円
- 講師謝礼 4万4千円

財源内訳

- 東京都区市町村との連携による地域環境力活性化事業 870万2千円
- 小平市の負担額 3,030万2千円
(うち市の借金 1,620万円)



天神地域センターに設置された太陽光発電設備

◆高効率照明化への補助の実施

600万円

担当：市民協働・男女参画推進課

予算書掲載ページ：70

照明の高効率化を進め、環境配慮を図るため、引き続き、自治会へ環境配慮型防犯灯の設置費を補助します。

予算の内訳（使いみち）

- 自治会防犯灯設置費の補助 600万円

財源内訳

- 小平市の負担額 600万円



自治会助成により設置されたLED防犯灯

◆食物資源循環事業の実施

1,082万4千円

担当：資源循環課

予算書掲載ページ：184

平成22年度から開始したモデル事業を終了し、「食物資源循環事業」として実施しており、当面は参加世帯数を1,000世帯として、生ごみの分別収集、再資源化（堆肥化）を継続します。

予算の内訳（使いみち）

●消耗品等	32万円
●堆肥袋詰め・配付委託	17万3千円
●食物資源循環業務委託	1,033万1千円

財源内訳

■小平市の負担額	1,082万4千円
----------	-----------



食物資源（生ごみ）回収の様子

◆家庭ごみ有料化・戸別収集への移行

1億6,517万9千円

担当：資源循環課

予算書掲載ページ：182

平成31年度に実施を目指している家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行等について、着実に移行できるよう、指定有料袋・収集カレンダー等の作成のほか、戸別収集実地調査等を行います。

予算の内訳（使いみち）

●臨時職員	200万円
●市民説明会手話通訳	1万8千円
●消耗品費	569万円
●市報印刷等印刷製本費	142万6千円
●手数料	1万3千円
●市報特集号全戸配布	285万8千円
●収集カレンダー等全戸配布	529万2千円
●収集カレンダー等作成	803万1千円
●指定有料袋等製造・管理	1億72万円
●コールセンター	589万1千円
●指定有料袋等受注収納	993万6千円
●戸別収集実地調査	1,132万3千円
●指定有料袋等販売	1,180万8千円
●集積所跡地看板設置	17万3千円

財源内訳

■家庭系有料ごみ処理手数料	1億3,666万6千円
■小平市の負担額	2,851万3千円



市民説明会の様子

◆リサイクルセンターの更新

13億3,064万5千円

担当：資源循環課

予算書掲載ページ：186

3市共同資源物処理施設で処理する2品目（プラスチック製容器包装、ペットボトル）以外のビン、カン等を引き続き、安定的、継続的かつ適正に処理するため、リサイクルセンターの施設更新を行います。

予算の内訳（使いみち）

●審査委員会謝礼	14万7千円
●調査等委託	609万1千円
●工事・管理等委託	3,440万7千円
●新築工事	12億9,000万円

財源内訳

■国の負担額	3億7,113万8千円
■小平市の負担額 （うち市の借金）	9億5,950万7千円 8億5,600万円



現在のリサイクルセンターの様子

☆その他の事業

◆公害対策・環境保全等経費	2,892万1千円
◆塵芥処理経費（ごみ収集、処分など）	22億9,564万7千円
◆資源循環推進経費 （資源循環の推進、リサイクルセンターの管理運営など）	4億8,020万9千円
◆用水路経費（整備、維持管理、雨水浸透など）	5,085万1千円
◆公園緑地経費（維持管理、緑地の保全など）	2億6,606万2千円
◆下水道事業経費（下水道事業特別会計への繰出金）	10億2,700万円